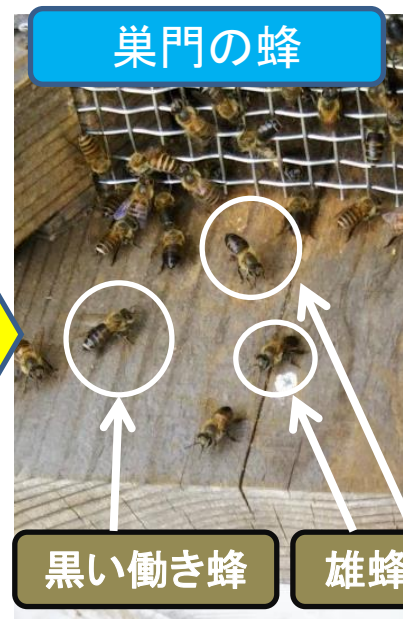


ニホンミツバチの黒色化

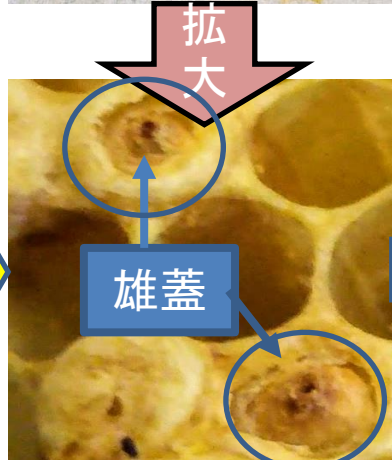
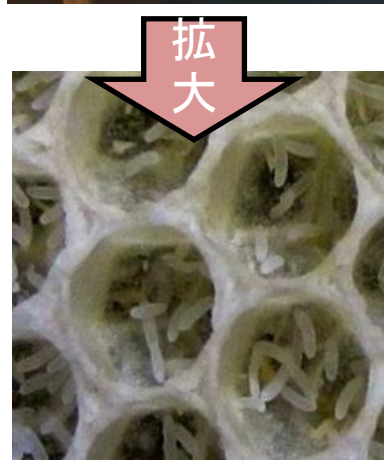
201707 中部 日本みつばちの会
望月 建彦

良くあることであるが、ニホンミツバチは分蜂時に新女王が交尾に出たまま戻らない、何故か短命で無女王になる。そうすると統率されたコロニーが崩壊し働き蜂は、雌であることから無精卵を多く生む。また、新蜂が羽化しないため働き蜂が黒色化すると同時に無精卵の蜂が羽化し小型の雄蜂となり巣箱内が雄蜂の臭気がする。雄蜂は巣を守らないのでスムシが多く介在しいずれは潰れる。

黒色化した蜂の写真



働き蜂は黒色化
働き蜂が生んだ
無精卵が雄蜂に、
巣内の臭気が雄
の臭いとなる



働き蜂が生んだ
無精卵で雄蜂が
羽化するが正常
の雄と比較する
と小型